

Windows Live メール設定方法補足（アカウントの削除とバックアップ方法）

Windows Live メールアカウントを削除すると、そのアカウントの受信トレイや送信トレイなどのすべてのメールデータも削除されます。

アカウントの画面で、削除したいアカウントを選択し、[削除]をクリックします。

「アカウント 'XXXX (XXXXX)」を削除しますか?」と表示されるので、削除するアカウントに必要なメールがないことを確認してから、「はい」ボタンをクリックしてください。

Windows Liveメールの初期設定では、メールをサーバーに残すようになっているため、削除したアカウントを再設定すれば、サーバーに残っている分のメールを受信しなおすことができます。

ただし、メールをサーバーに残さないように設定をしている場合や、30日以上経ったメールはサーバに残っていないため、アカウントを削除すると削除したメールデータを復元することができません。大切なメールは、バックアップすることをお勧めします。

Windows Liveメールのデータをバックアップする方法については下記をご覧ください。

メールのバックアップ方法

1. バックアップの保存用フォルダを作成します。
(マイコンピュータやデスクトップなどわかりやすい場所に作成して下さい。)
2. Windows Live メールを起動します。
3. 「ファイル」メニュー 「エクスポート」 「メッセージ」の順にクリックします。
(「ファイル」、「編集」、「表示」などのファイルメニューが表示されていない場合は、【Alt】キーを押します。)
4. 「Windows Live メール エクスポート」が表示されます。
「電子メールをエクスポートする形式を選択してください」欄から、
「Microsoft Windows Live メール」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。
5. 「メッセージの場所」と表示されますので、「参照」ボタンをクリックします。
6. 「電子メール メッセージをエクスポートする場所を選択してください。」と表示されますので、あらかじめ1で作成しておいたバックアップの保存用フォルダを指定し、「OK」ボタンをクリックします。
7. 「メッセージの場所」に戻りますので、「次へ」ボタンをクリックします。
8. 「フォルダーの選択」と表示されますので、「すべてのフォルダー」をクリックします。
「受信トレイ」や「送信済みアイテム」など、特定のフォルダーだけに保存されているメールデータをバックアップしたい場合は、「選択されたフォルダー」をクリックし、バックアップしたいフォルダーをクリックします。
9. 「次へ」ボタンをクリックします。
10. バックアップが開始されますので、完了するまで、そのまましばらく待ちます。
バックアップするメールデータの容量によって、完了するまでの時間が異なります。
11. バックアップが完了すると、「エクスポートの完了」と表示されますので、「完了」ボタンをクリックします。
12. Windows Live メールに戻りますので、「×」ボタンをクリックし、Windows Live メールを閉じます。
メールデータをバックアップしたフォルダーは、CD-RやDVD-Rなどの別の媒体へコピーすることをお勧めします。

メールのバックアップ復元方法

まとめてバックアップしたメールデータを復元します。

バックアップしたメールデータを、CD-R や DVD-R などの別の媒体に保存している場合は、バックアップしたデータを任意のフォルダにコピーしておきます。

1. Windows Live メールを起動します。
2. 「ファイル」メニュー 「インポート」 「メッセージ」の順にクリックします。
(「ファイル」、「編集」、「表示」などのファイルメニューが表示されていない場合は、【Alt】キーを押します。)
3. 「Windows Live メール インポート」が表示されます。
「インポート元の電子メールの形式を選択してください」欄から、「Windows Live メール」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。
4. 「メッセージの場所」と表示されますので、「参照」ボタンをクリックします。
5. 「インポートする電子メールメッセージの場所を指定してください。」と表示されますので、復元するメールデータ(バックアップしたデータ)が保存されているフォルダーを指定し、「OK」ボタンをクリックします。
6. 「メッセージの場所」に戻りますので、「次へ」ボタンをクリックします。
7. 「フォルダーの選択」と表示されますので、「すべてのフォルダー」をクリックします。
「受信トレイ」や「送信済みアイテム」など、特定のフォルダーだけに保存されているメールデータを復元したい場合は、「選択されたフォルダー」をクリックし、復元したいフォルダーをクリックします。
8. 「次へ」ボタンをクリックします。
9. 復元が開始されますので、完了するまで、そのまましばらく待ちます。
復元するメールデータの容量によって、完了するまでの時間が異なります。
10. 復元が完了すると、「インポートの完了」と表示されますので、「完了」ボタンをクリックします。
11. Windows Live メールに戻りますので、画面左側にある「インポートされたフォルダー」の左側の三角形をクリックします。
復元したアカウント情報の名前の左側の三角形をクリックします。
「受信トレイ」や「送信済みアイテム」などのフォルダーに、メールが復元されたことを確認します。
12. バックアップされているメールデータを復元する手順は以上です。

追加された「インポートされたフォルダー」から、メールを別のフォルダー（トレイ）へ移動させる。

1. 移動したいメールを右クリックし、表示されるメニューから「フォルダーに移動」をクリックします。
フォルダー内のすべてのメールをまとめて移動したいときは、キーボードの【Ctrl】キーを押しながら、【A】キーを押して全てのメールを選択してから操作します。
フォルダー内の一部のメールをまとめて移動したいときは、キーボードの【Ctrl】キーを押しながら、移動するメールをすべてクリックして選択してから操作します。
2. 「移動」が表示されますので、「アイテムの移動先」欄から、メールを移動するフォルダー（トレイ）をクリックし、「OK」ボタンをクリックします。
3. 選択した移動先のフォルダーに、メールが移動されていることを確認します。
移動したいメールが、「インポートされたフォルダー」内で異なるフォルダーに保存されている場合や、移動したいメールによって移動先が異なる場合は、手順 1 ~ 手順 2 を繰り返します。
4. 「×」ボタンをクリックし、Windows Live メールを閉じます。
「インポートされたフォルダー」内のフォルダーから、すべてのメールを移動している場合は、「インポートされたフォルダー」を削除しても問題ありません。